

腫

ちぢん

1

スト
スト
スト
ッ
ッ

ともだ秀和



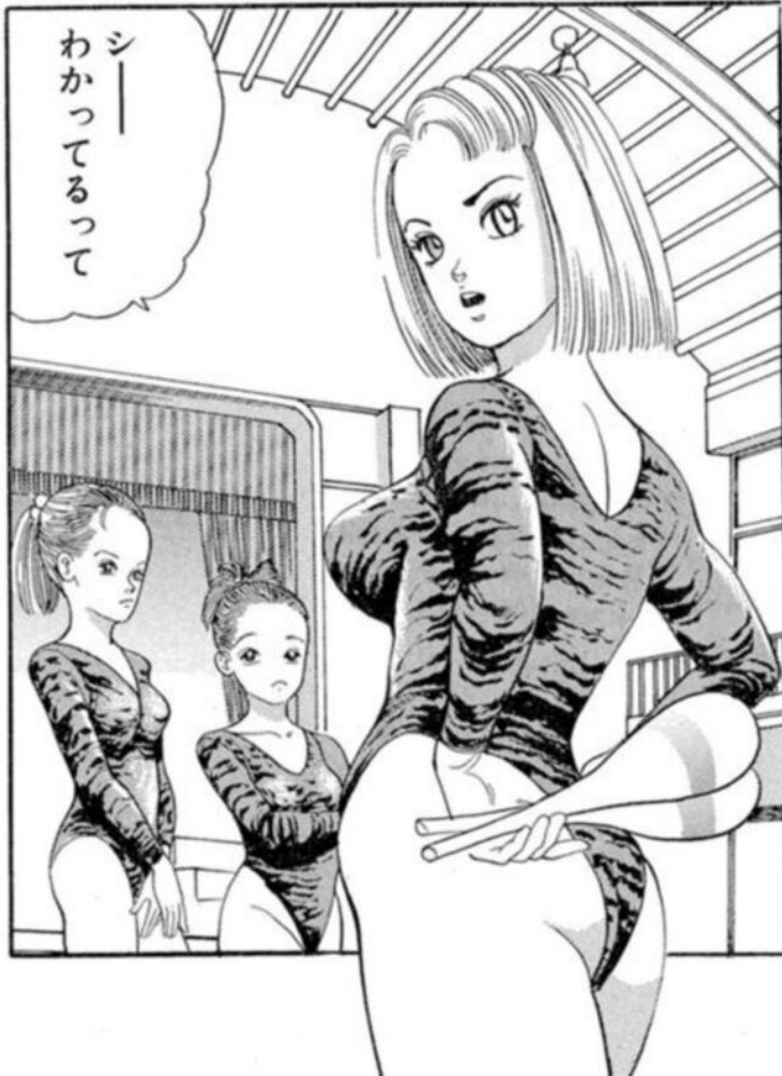
ノンストップ瞳ちゃん

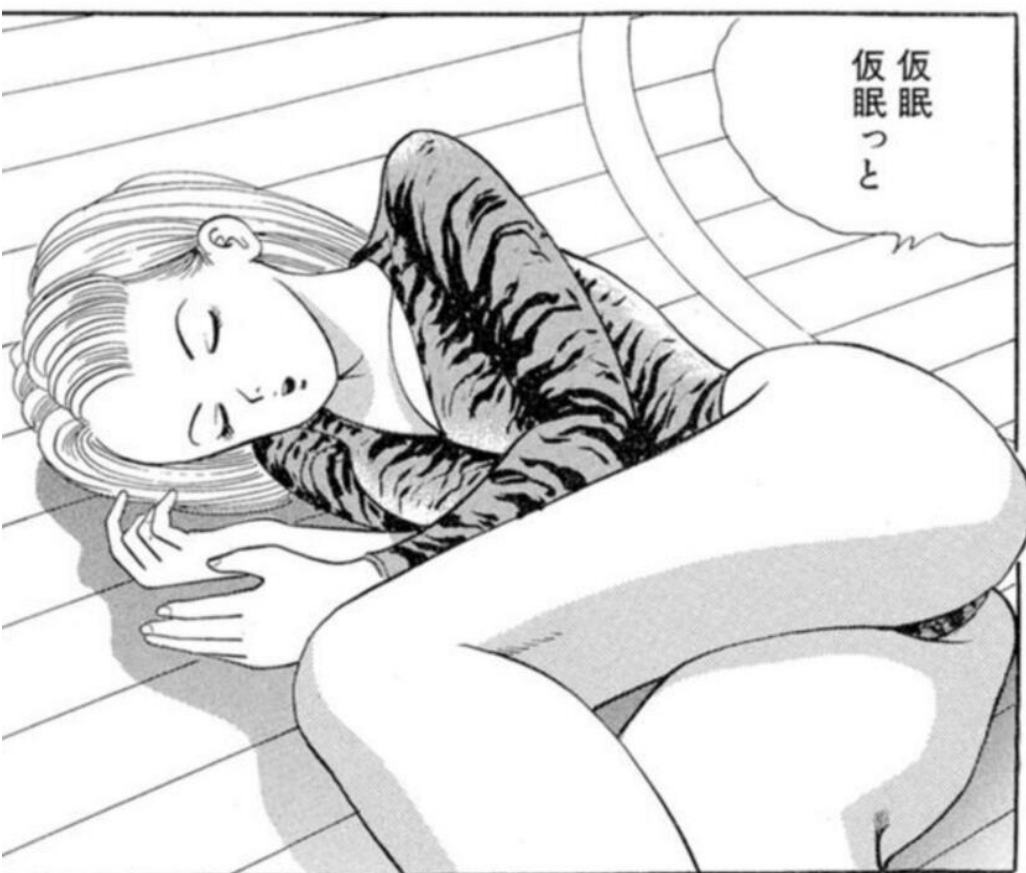
第1話

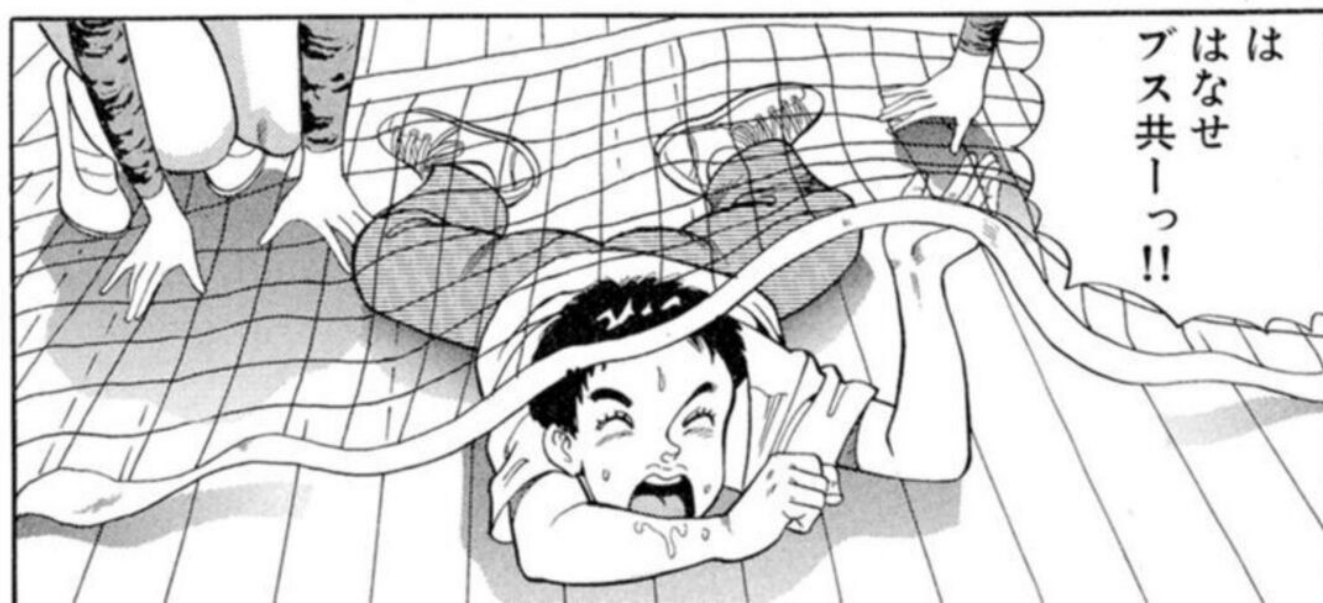
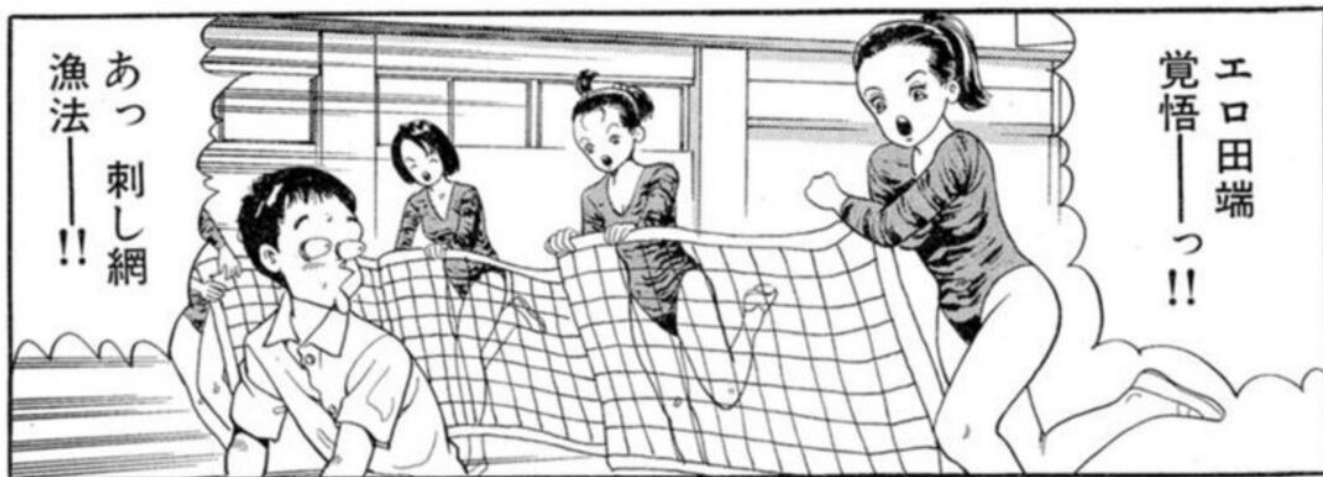
第 1 話

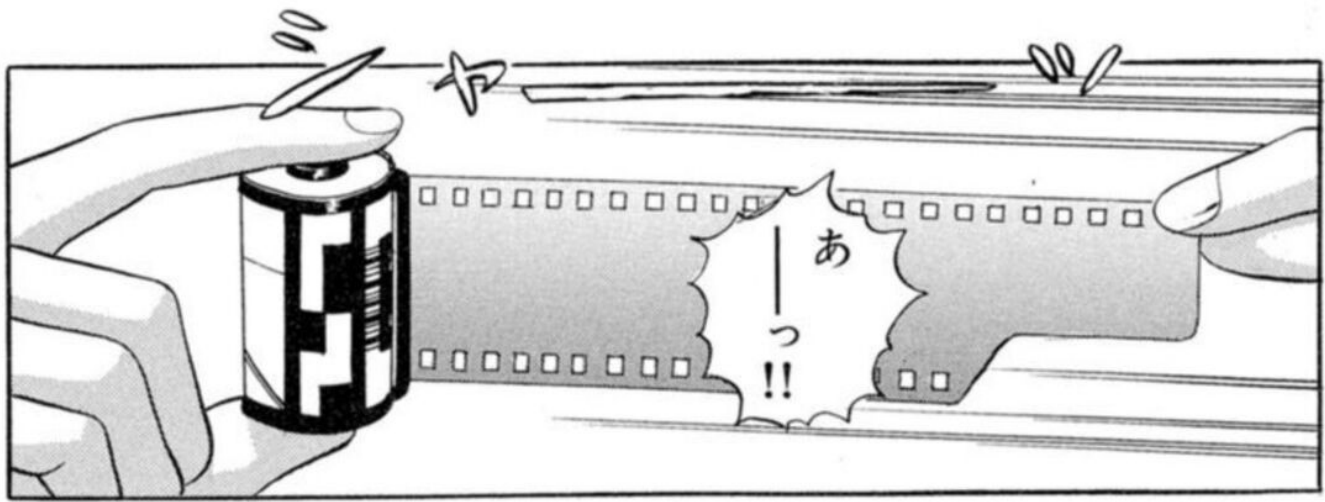
奥様は女子校生



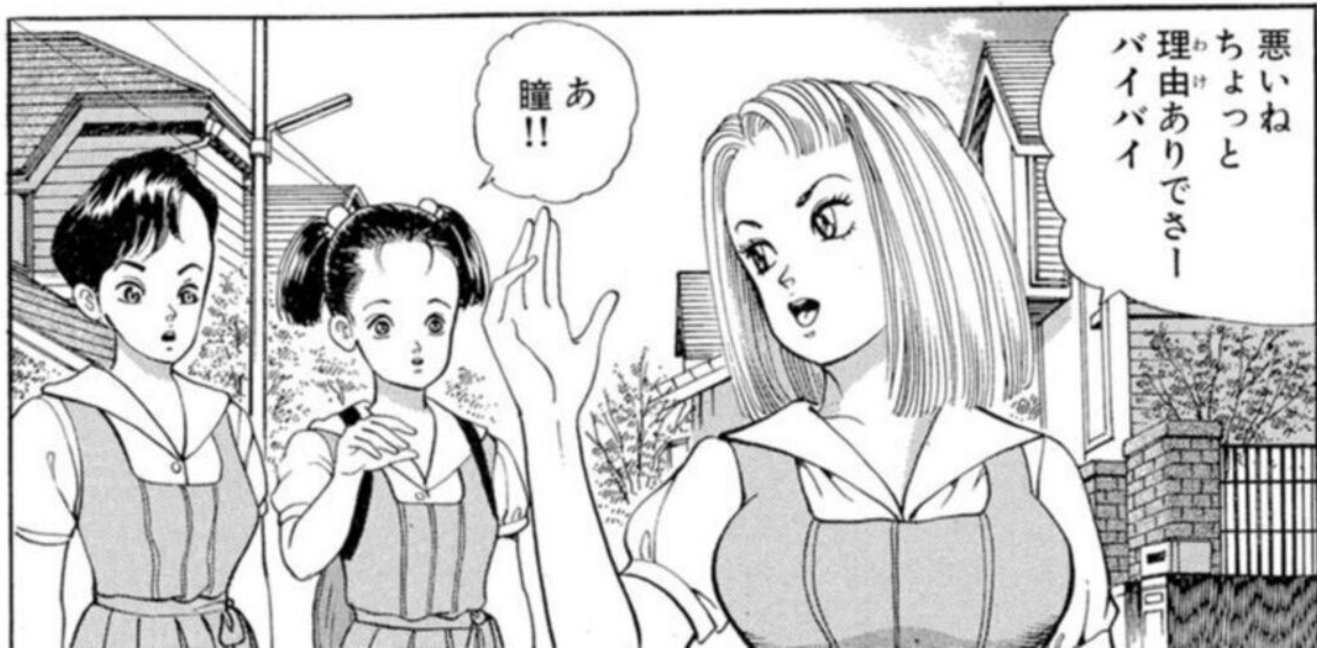
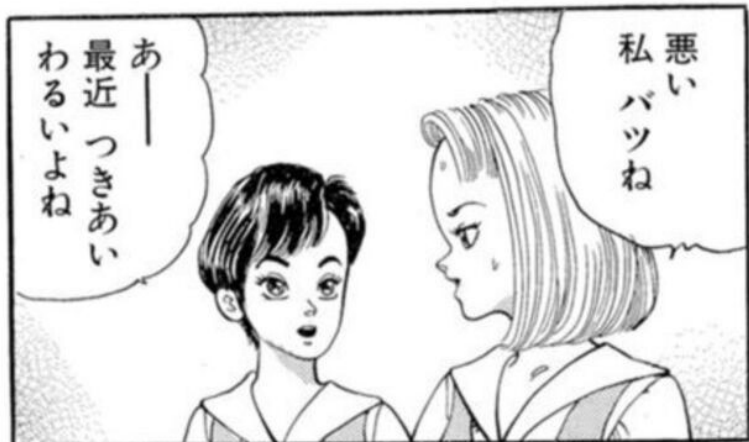




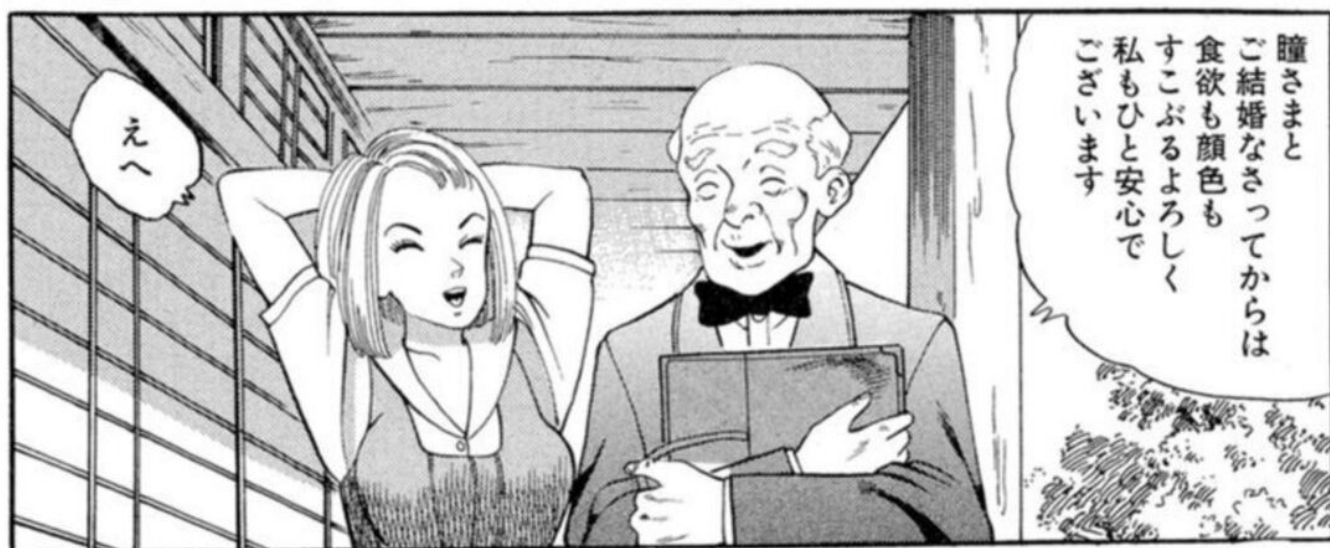


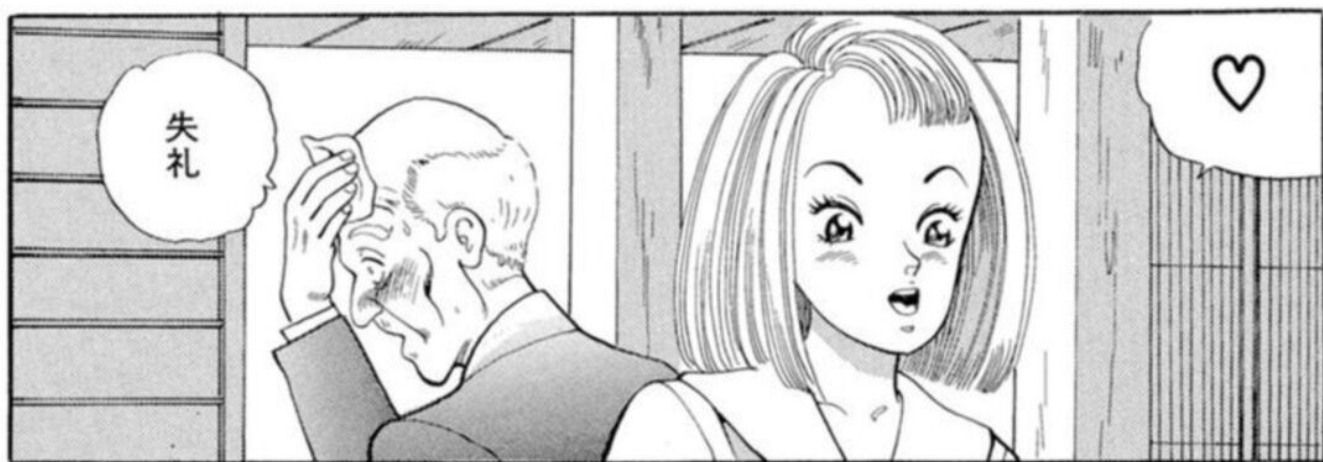
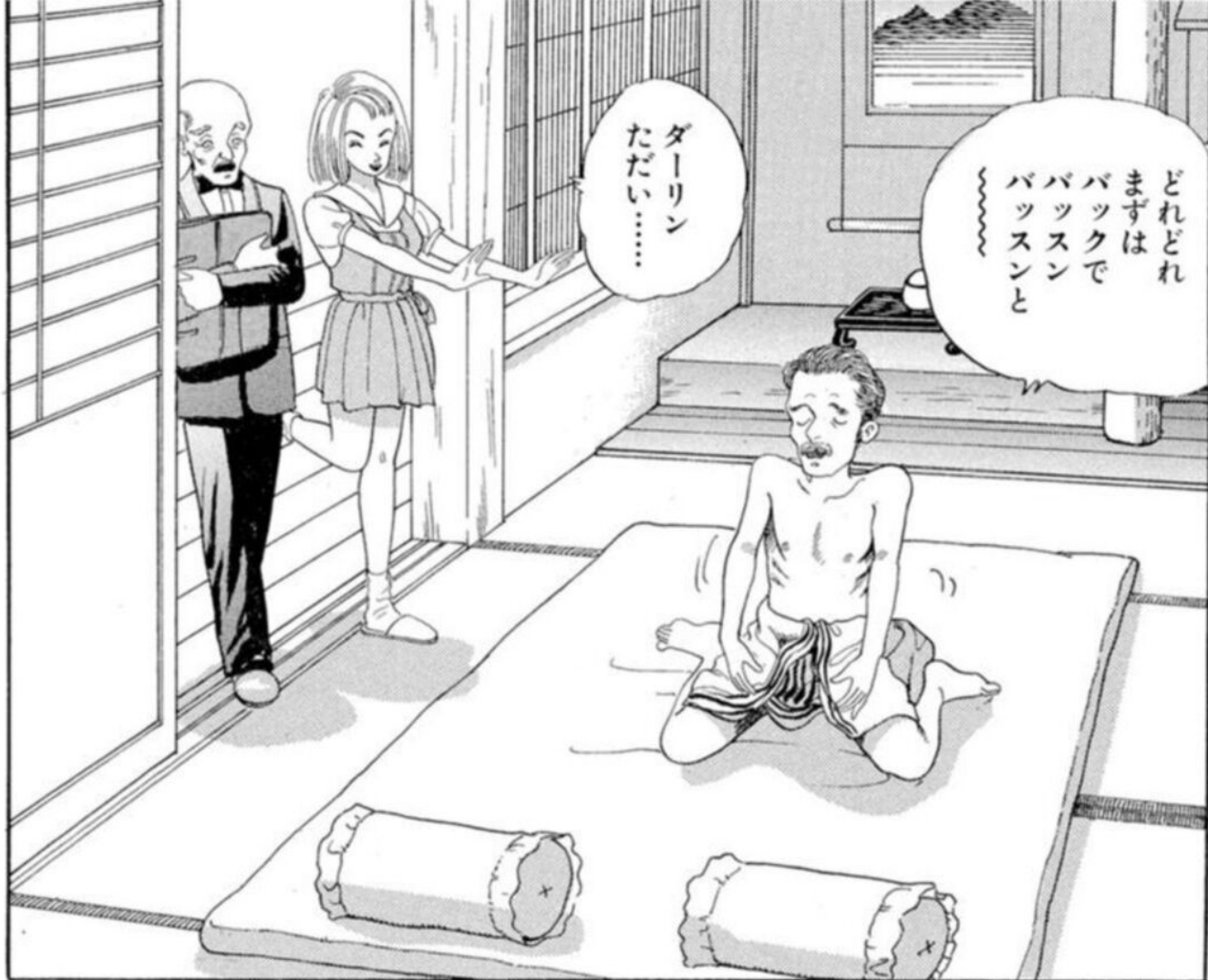
















生きてる時間の
大切さは健康な人間より
わかつとるつもりだ
だから
がむしやらに
生きてきた

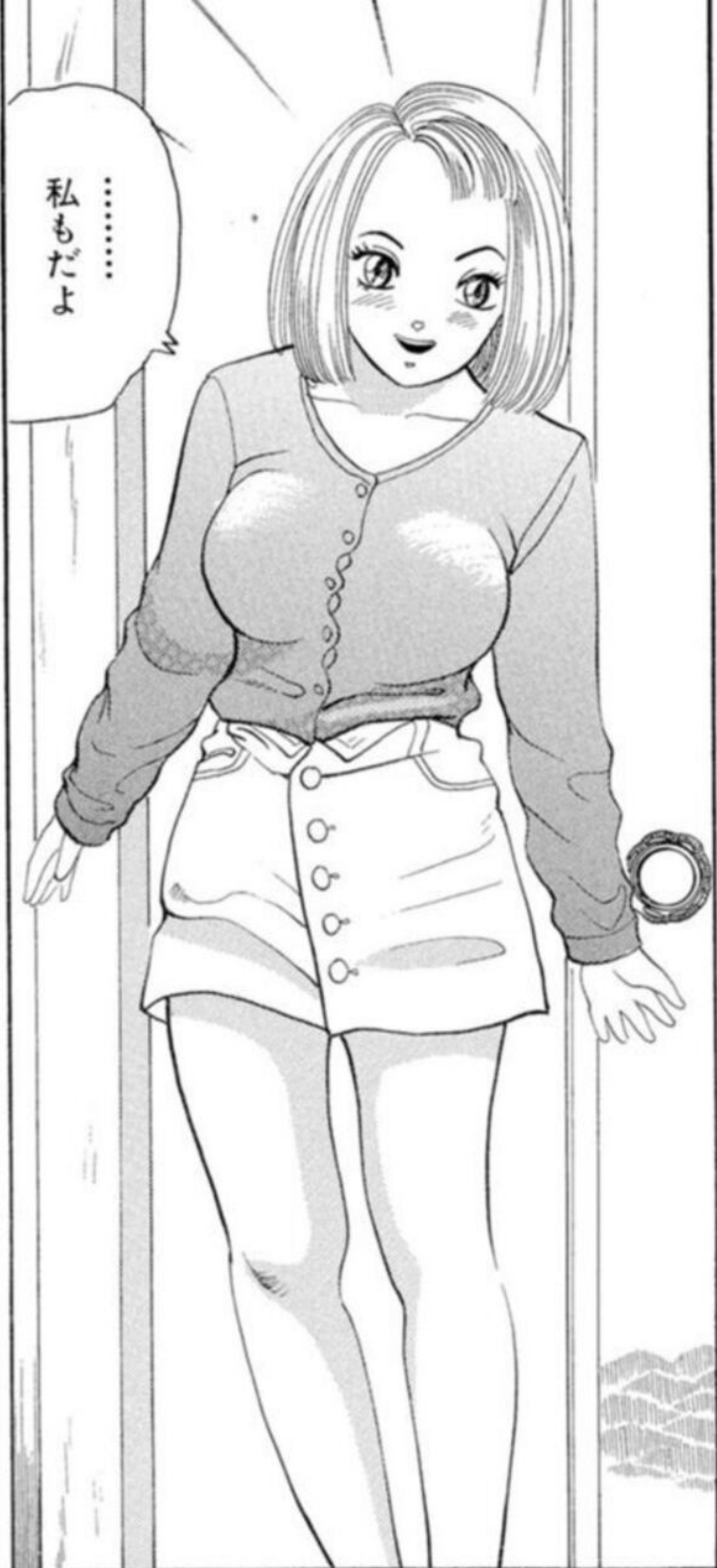


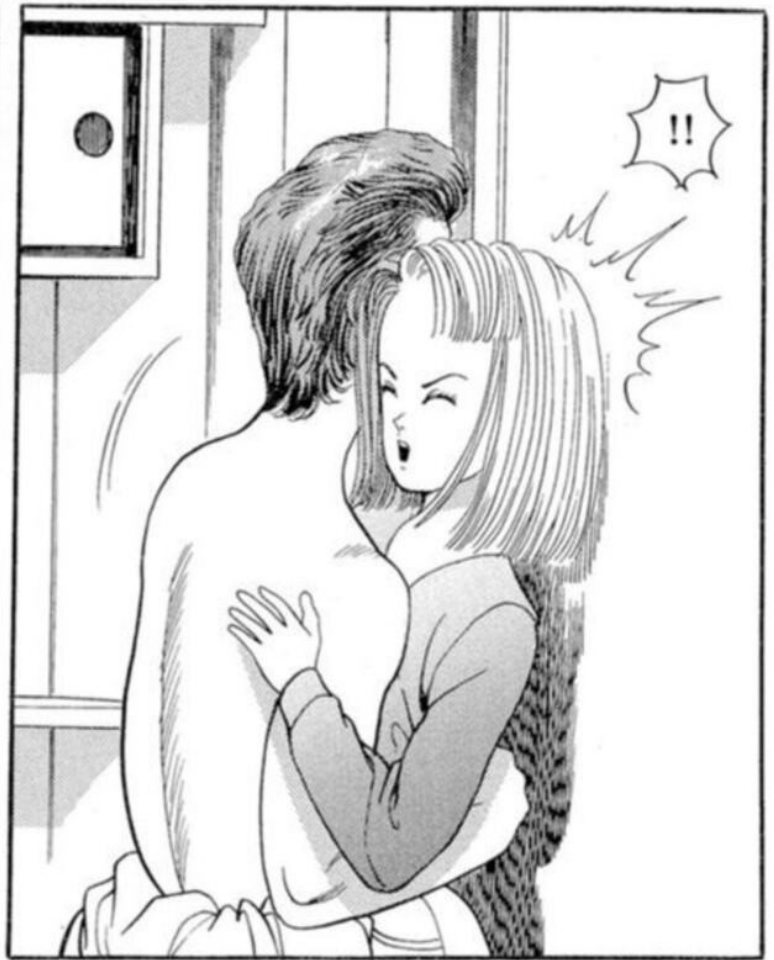
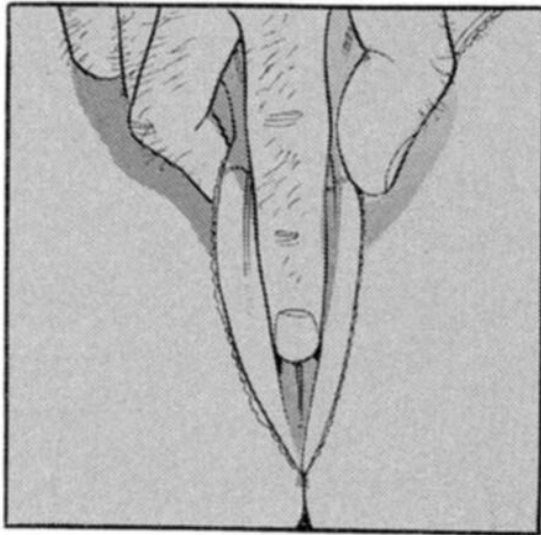
みんなの人生に
少しでも笑顔の数
増やせる
仕事やれてわしは
満足じゃよ



おまけに
瞳と夫婦に
なれて幸せ
じゃて







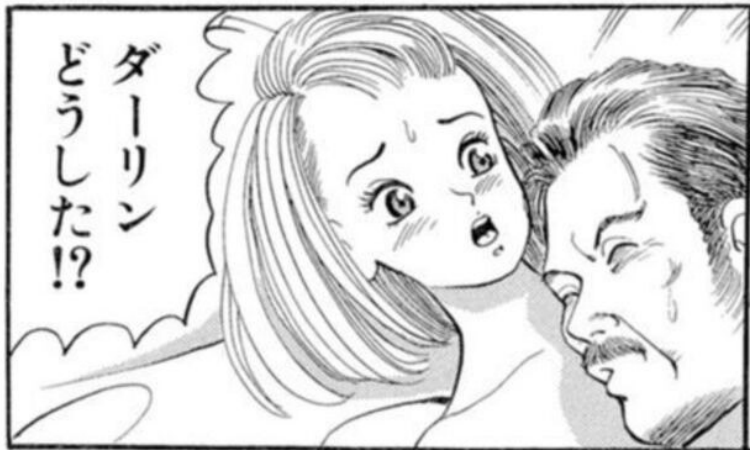
太陽をいっぱい浴びて
育った果実のような
この生命力あふれる
おっぱいがわしゃ
まぶしい!!



うっ!!



ダーリン
どうした!?



なーんての!!





悪い悪い
よくあるじゃ
ないか
若い女房もらって
腹上死つての



んもーバカ
心配させないでよ



く~~~~
締まるう

あはア
ダーリン



お~~~~
下も泣いとるぞい



欲しい
欲しいと
こんなにイ〜



うむむ



びびい

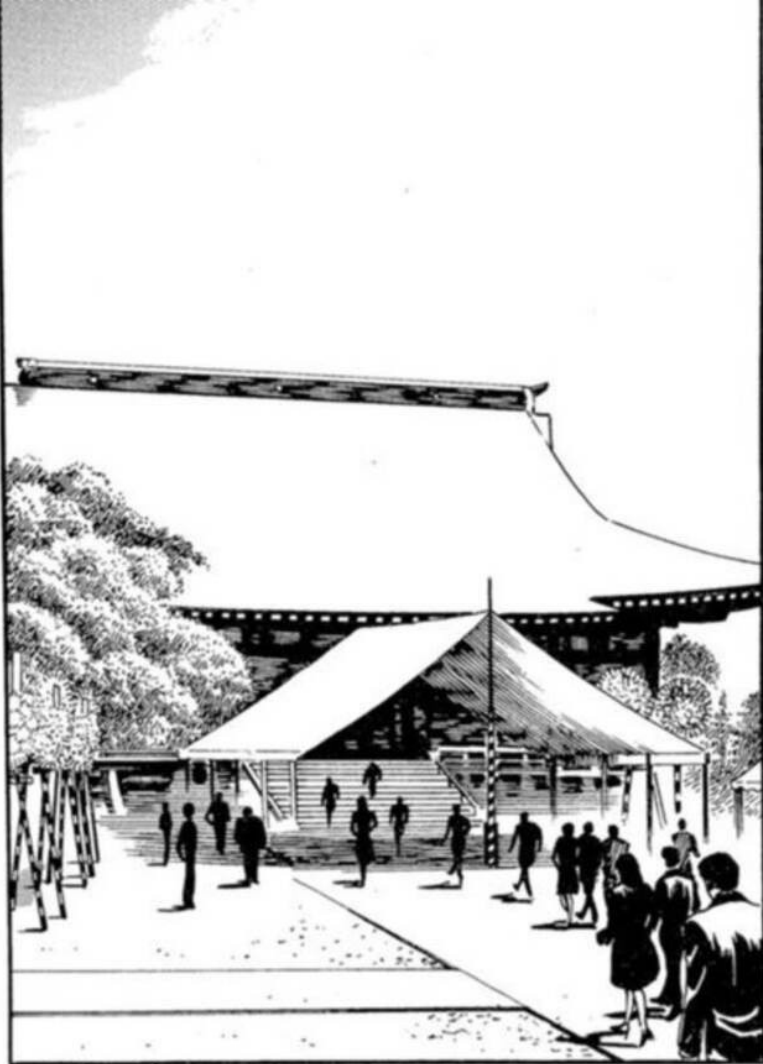
うっ
うっ
うっ
!!

だから
その「うっ」は
どっちの「うっ」よオ
!!

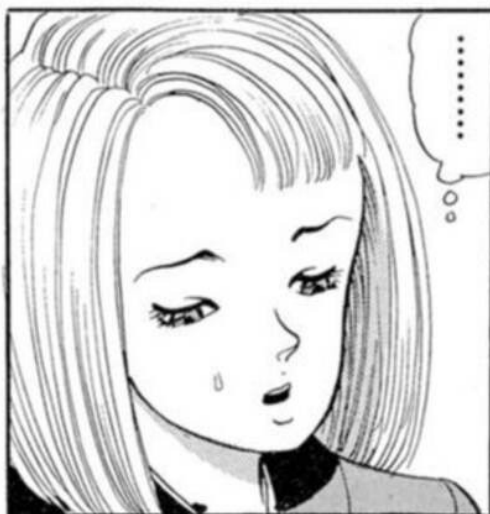
びびい

びびい





なんで
こんな写真しか
残さなかったのよ
ダーリン!!



源じい

瞳奥さま
辰っちゃんグループの
代表となられるお方が
いつまでも
泣いていては
いけません!!



ターリンが言っていたように
みんなの人生に少しでも
笑顔をふやせる
今の仕事……
きつと守っていくから
空から見守ってネ!



そうよね!!
ターリンの遺言で
これからは私が重責を
背負わなきゃなんないん
だから……



その頃――



瞳の
シューズをめいっぱい
活用している田端で
あった……

いつか生身の
瞳と合体して
やる……

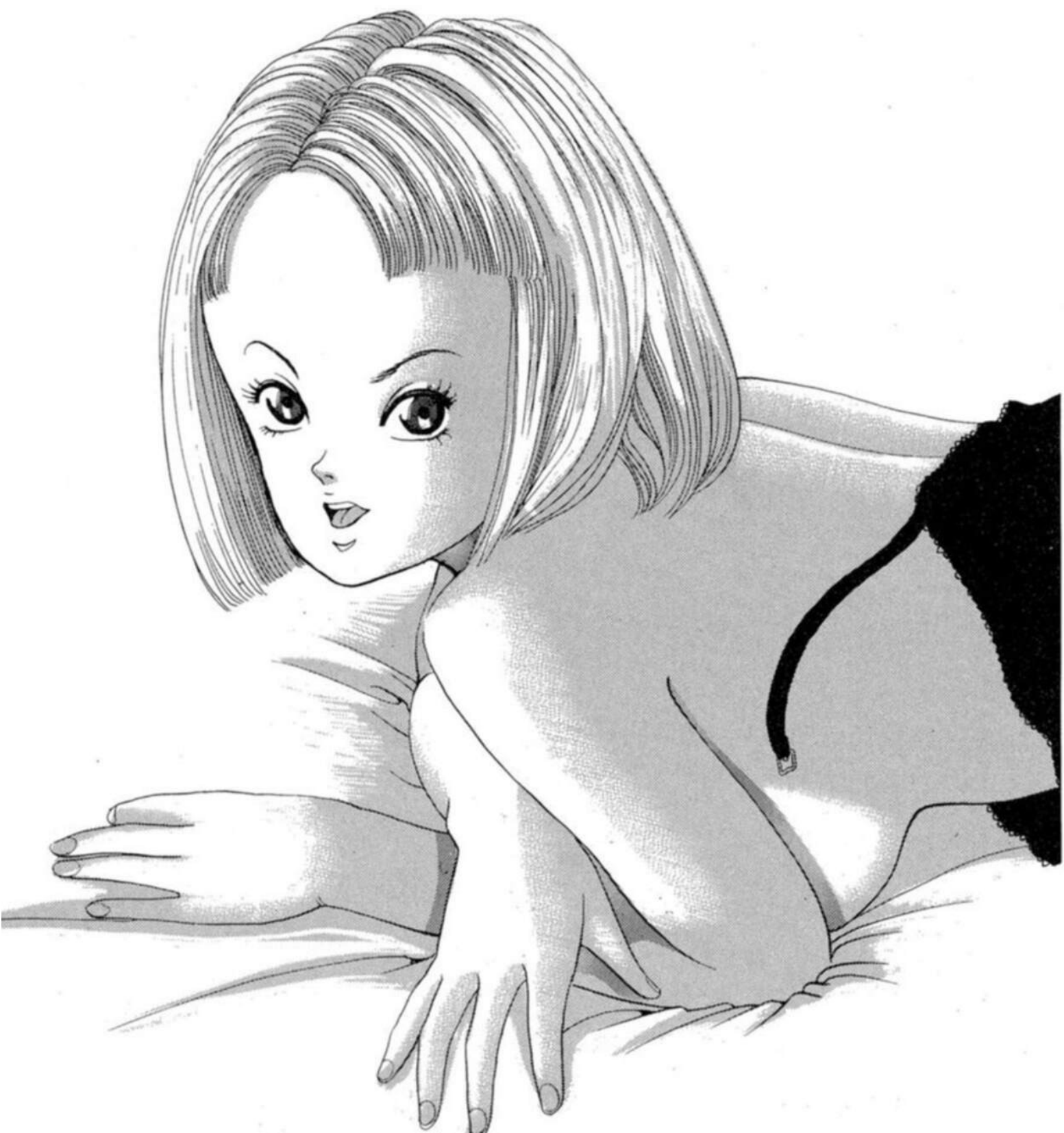
●第1話 完

ノンストップ瞳ちゃん

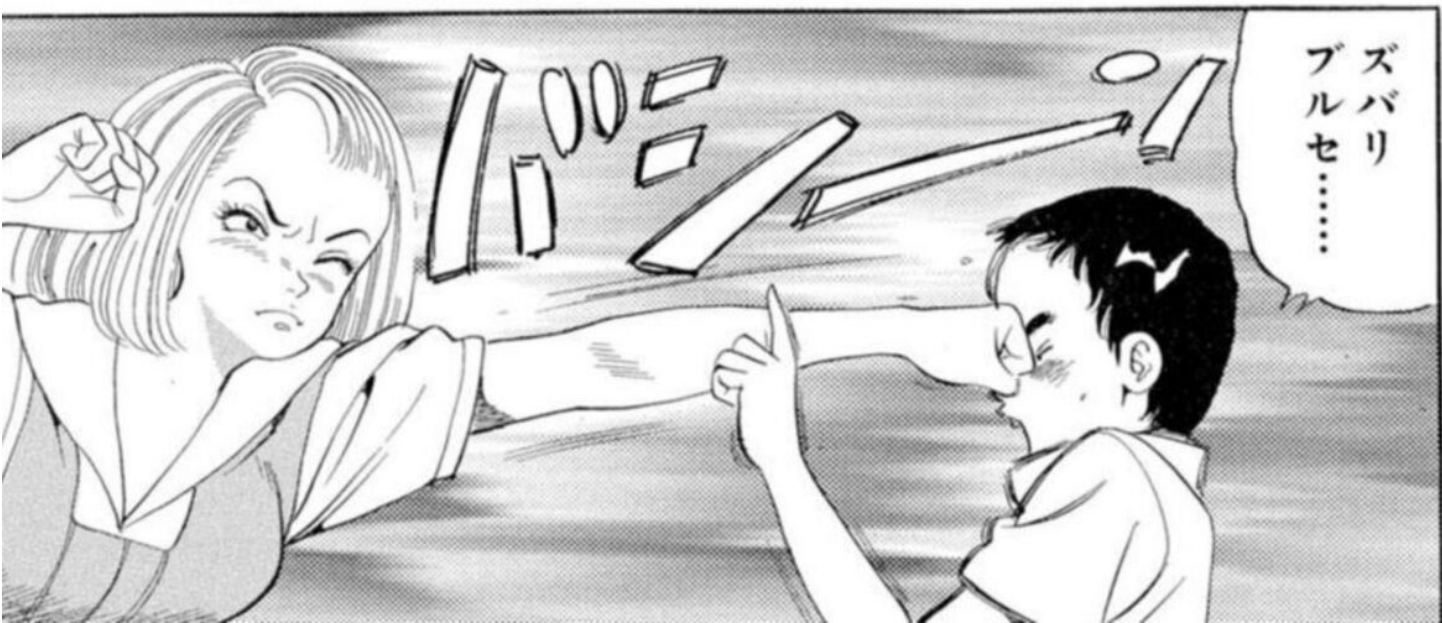
第2話

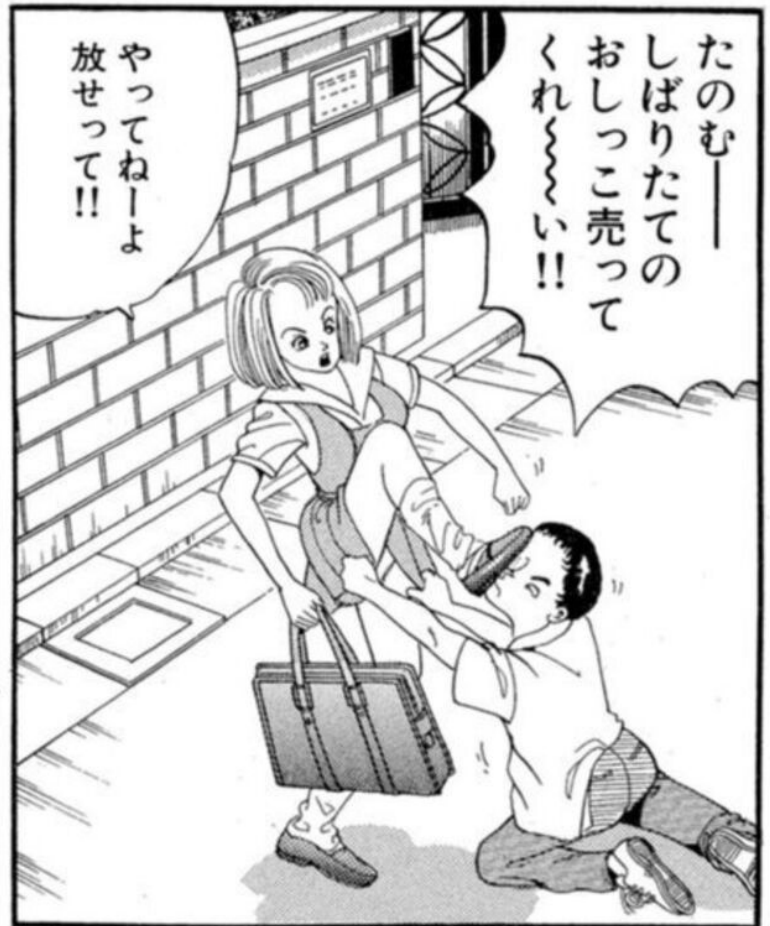
第2話

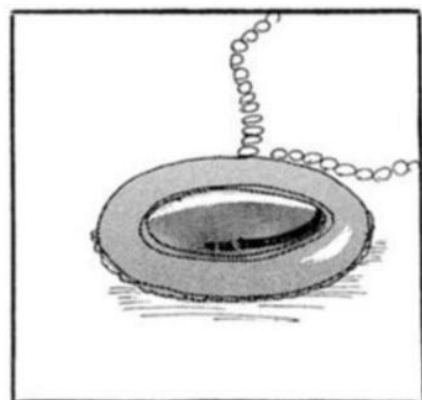
瞳ちゃんの初仕事





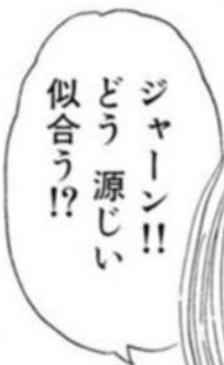




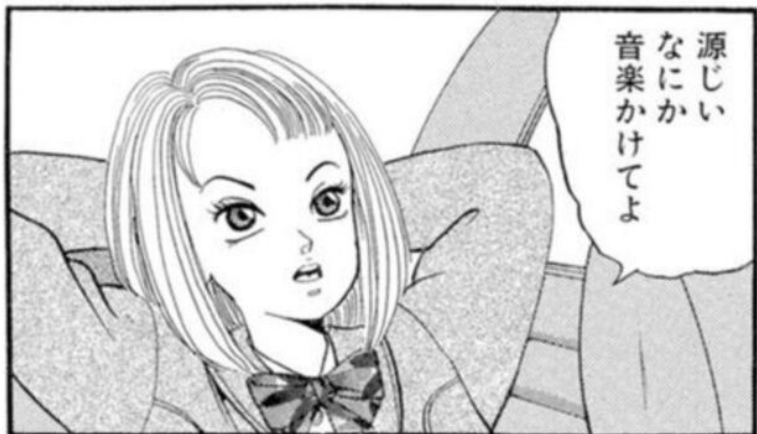
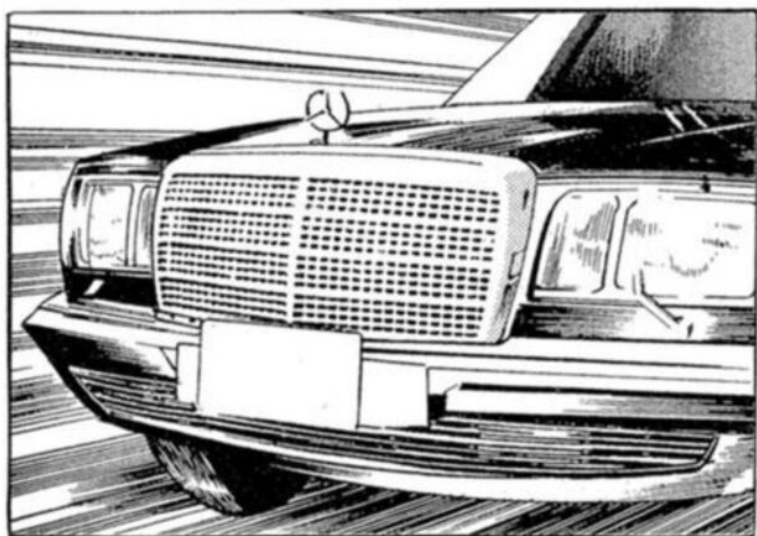




お似合いですとも
奥さま!!
初出社に
ふさわしい
お召しものかと

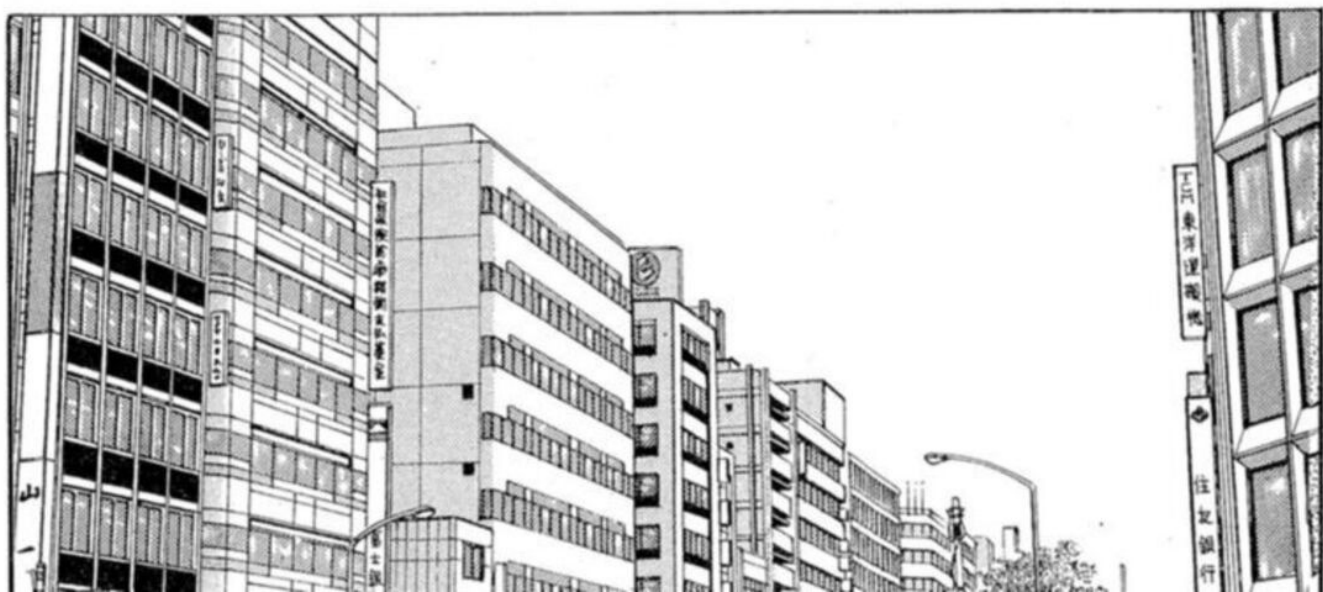
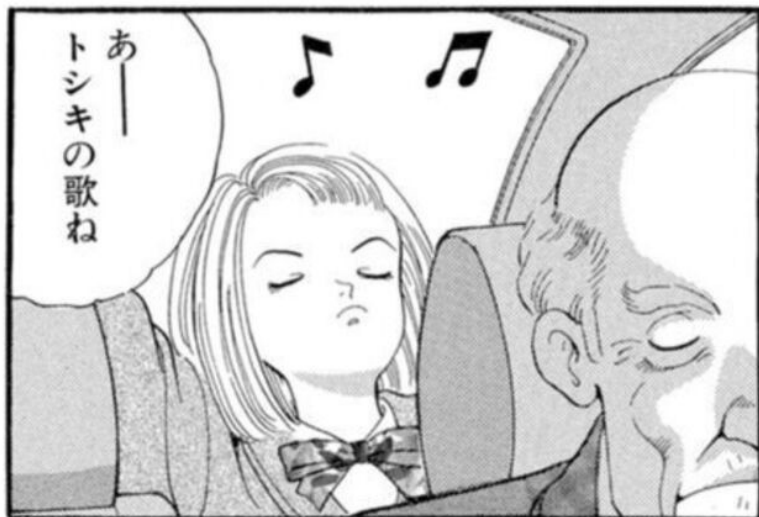


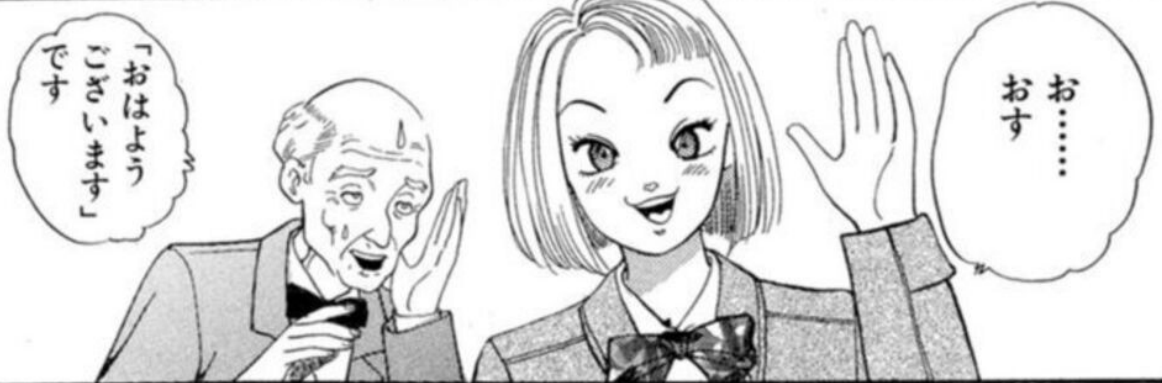
ジャーン!!
どう源じい
似合う!?

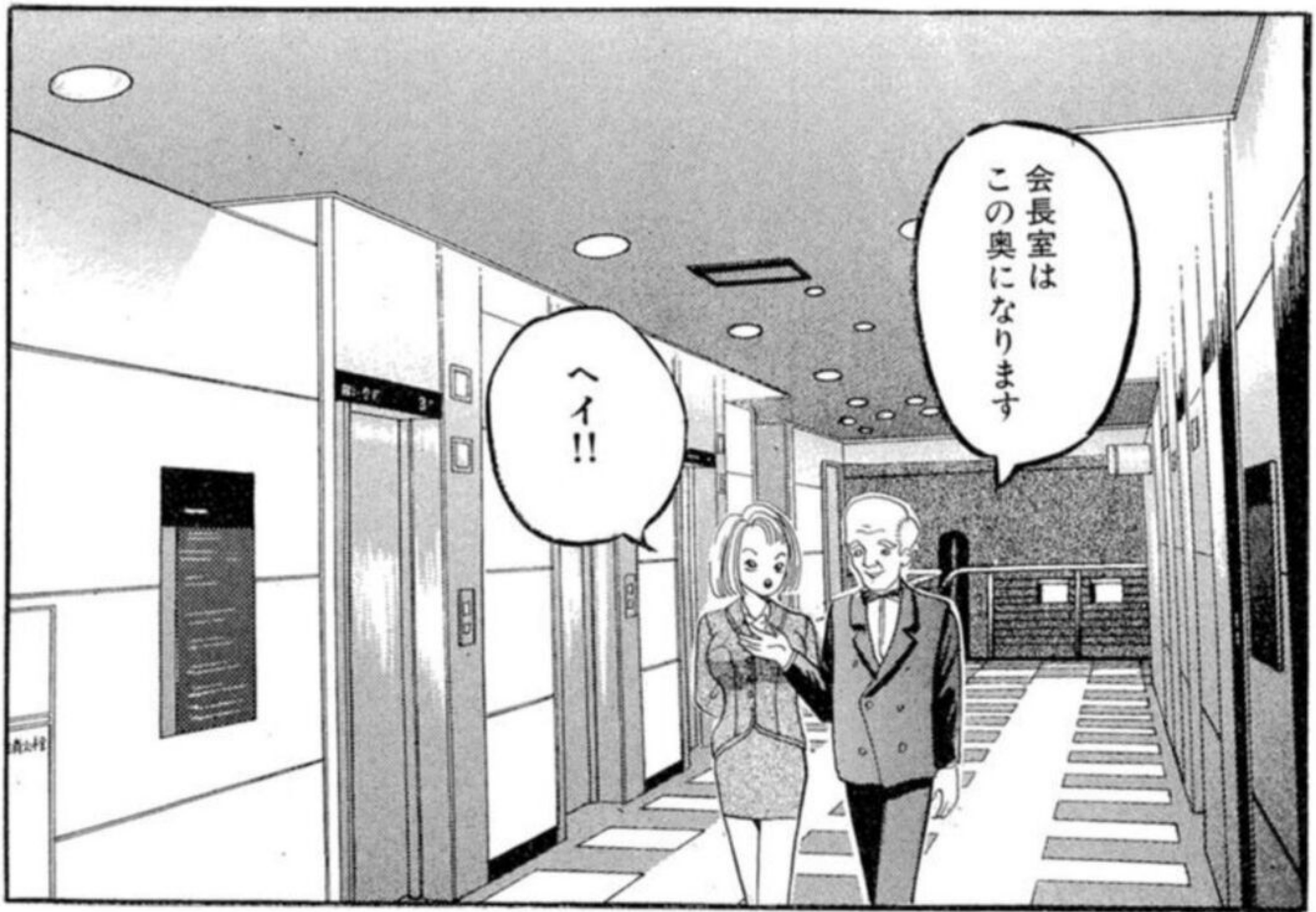


源じい
なにか
音楽かけてよ

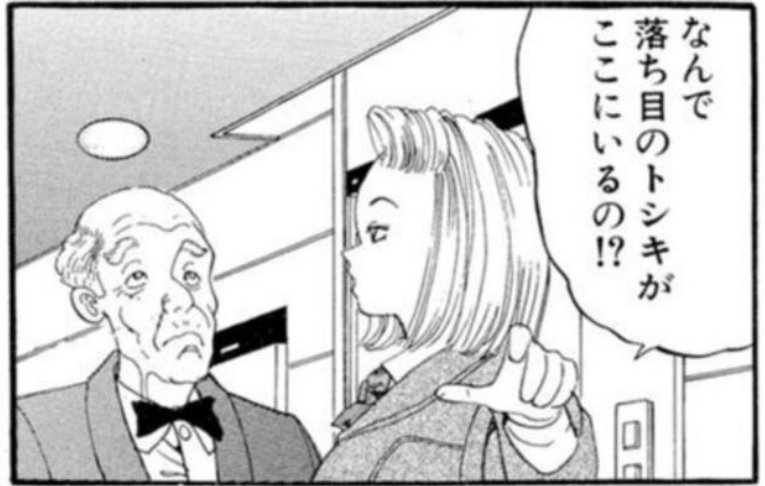








なんで
落ち目のトシキが
ここにいるの!?



辰ちゃんグループは
芸能プロダクションも
持っております!!
トシキはその専属
タレントですので



いいかげん
勘弁して下さいよ

なんだ
そのクチは!!



トシキ
やめろ!!



チョーBM!!
食いもんで
ヒス起こすんじゃ
ねーよ

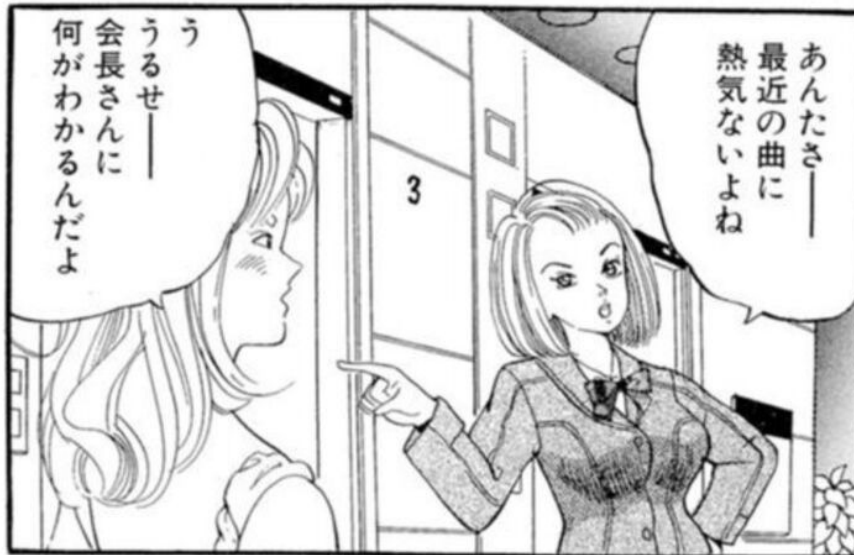


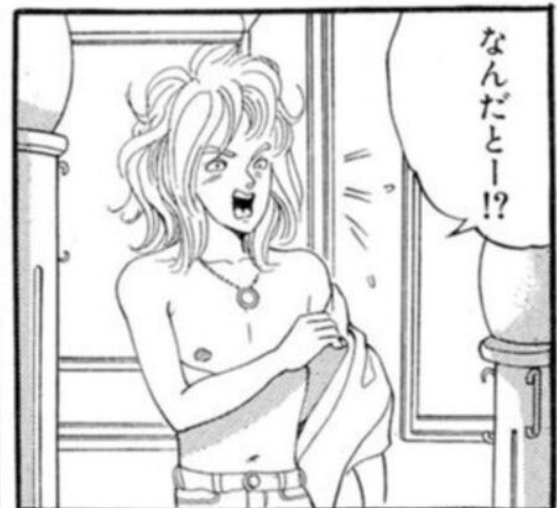
なんだー
デコ広女

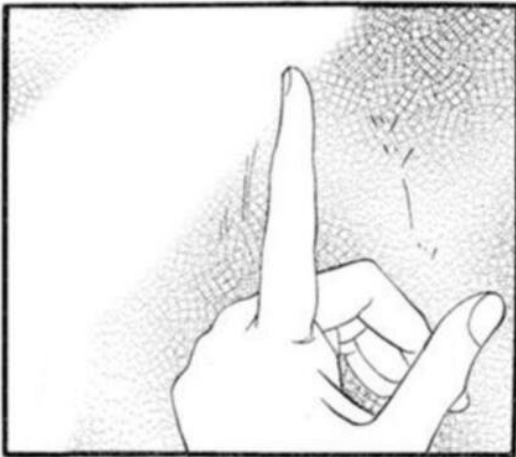
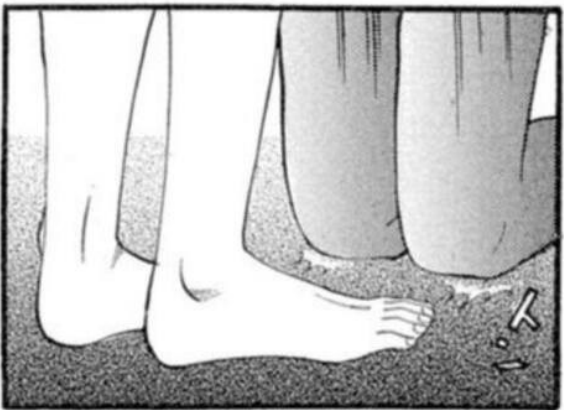


これ
「辰ちゃんグループ」
会長に無礼は
許さんぞ!!

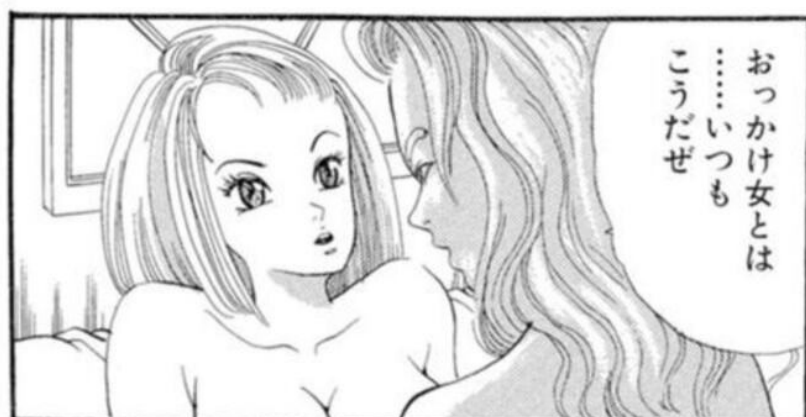


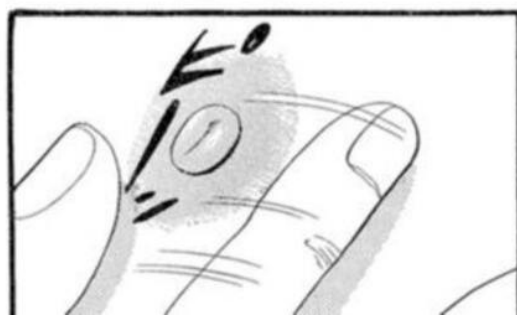
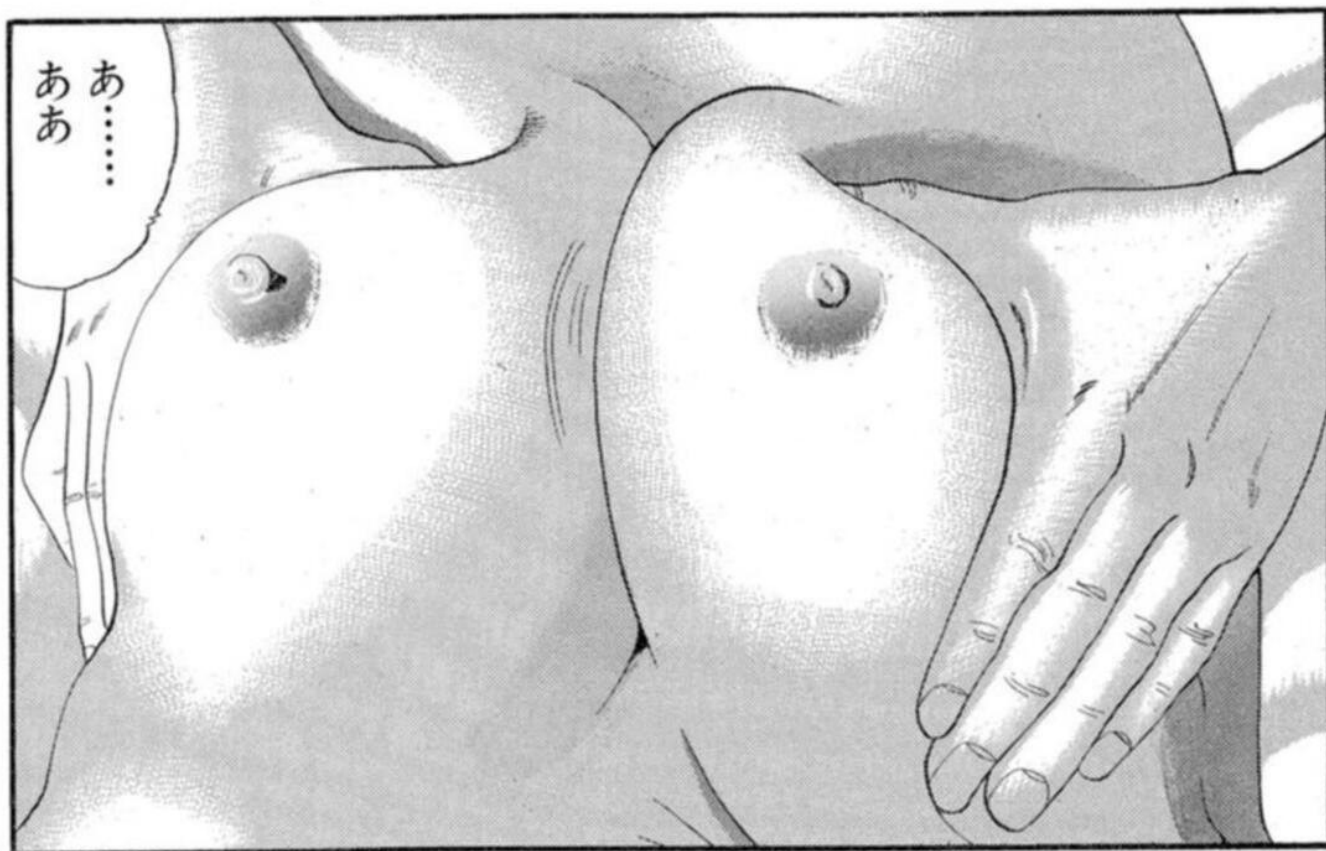
















なんだ
なんだ
なんだーっ!!
なんだーっ!!
こうかよ!!



こいつ
うれしそうな
顔してんなー



あはア!!



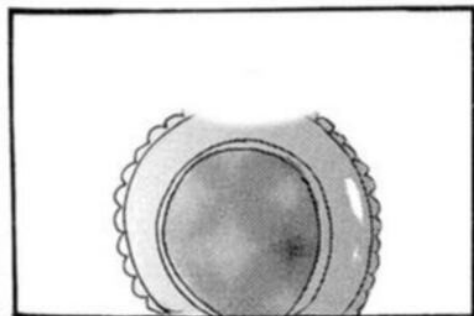
そんな顔みてたら
こっちまで
うれしく
なってくるせー







その頃 田端は例によって……

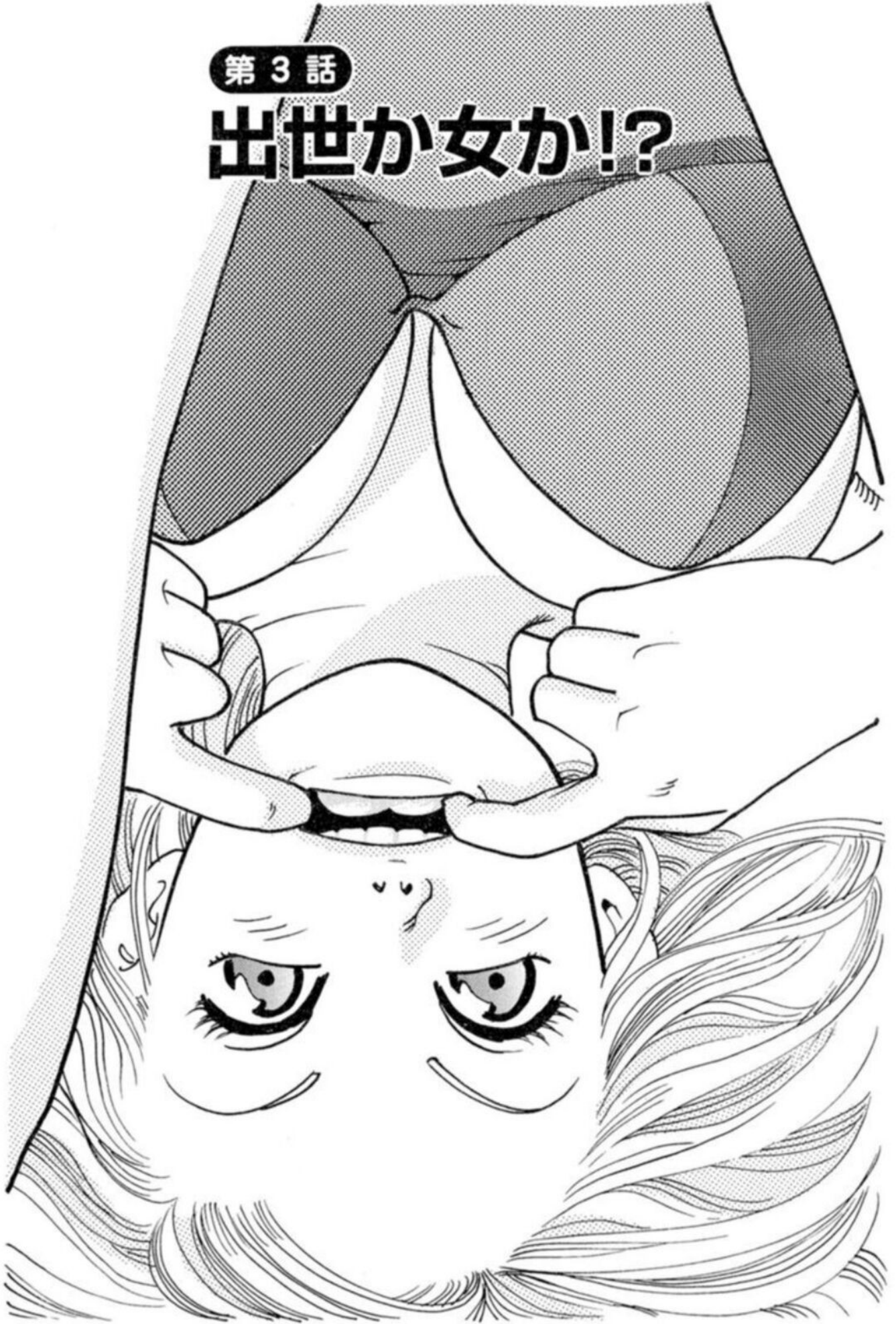


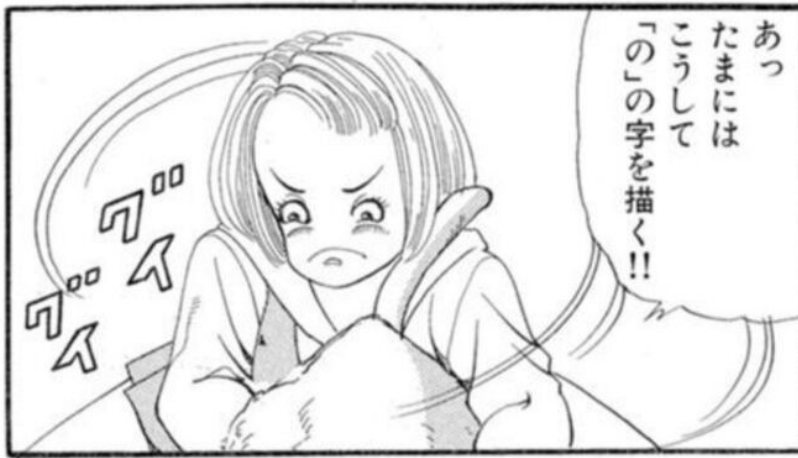
ノンストップ瞳ちゃん

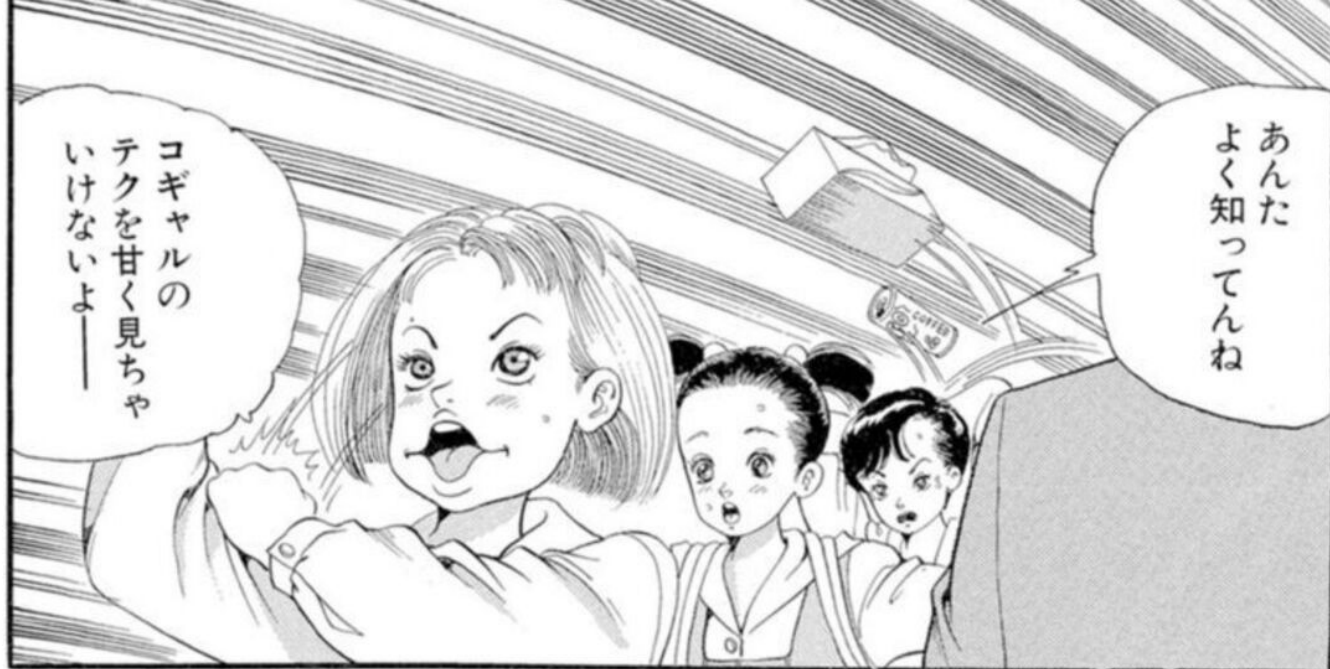
第3話

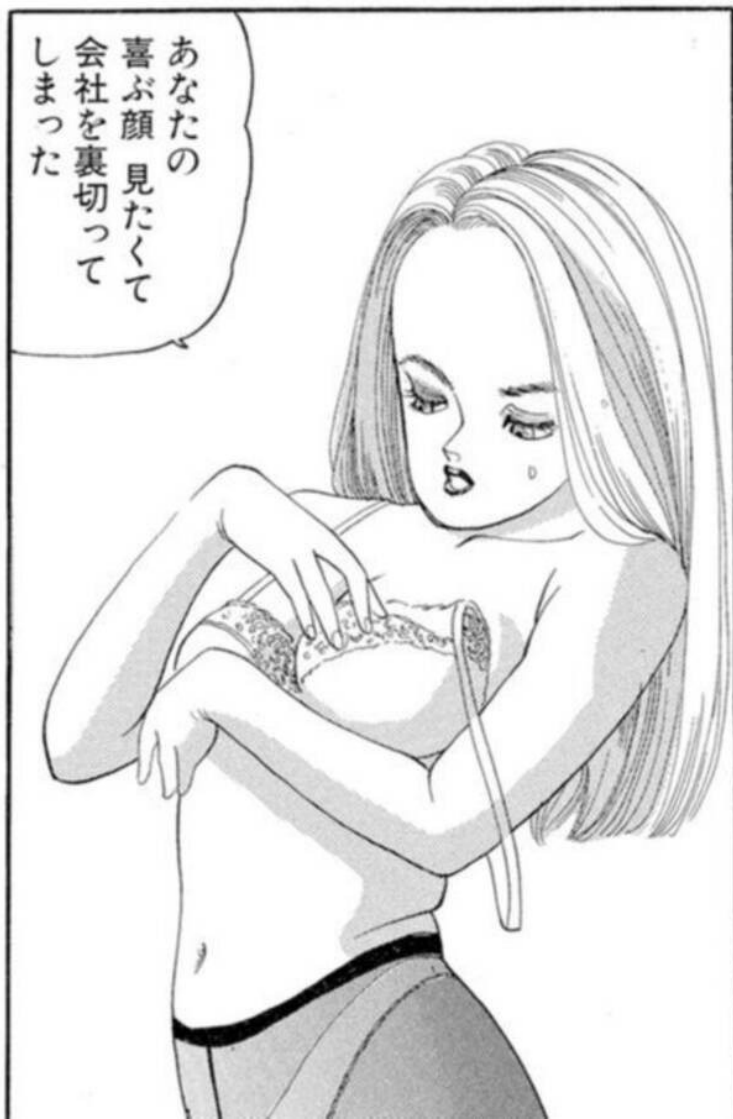
第3話

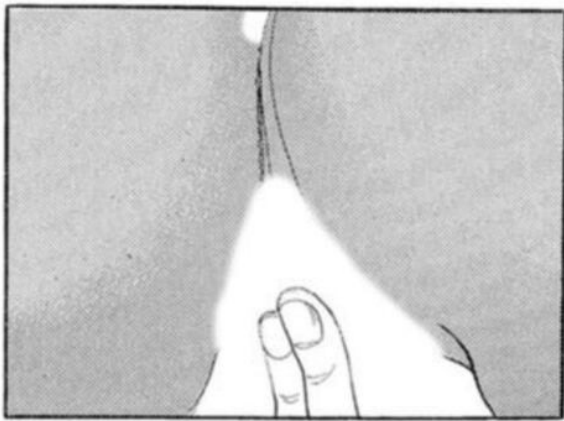
出世か女か!?













もつとよ
もつとかき回してエ
~~~~~ッ!!

こうか  
こうか  
こうか  
——っ!!

エ  
エ  
!

エ  
エ  
!

エ  
エ  
!



六大都市による複合  
アミューズメント  
計画……か

こいつを  
今度の会議の席で  
オレの発案として  
発表すれば重役の  
イスは間違い  
あるまい



近いうちに  
背任で逮捕される  
ちづるとは  
切れ時だな



ちづる  
お別れだ

えっ  
なーに!?

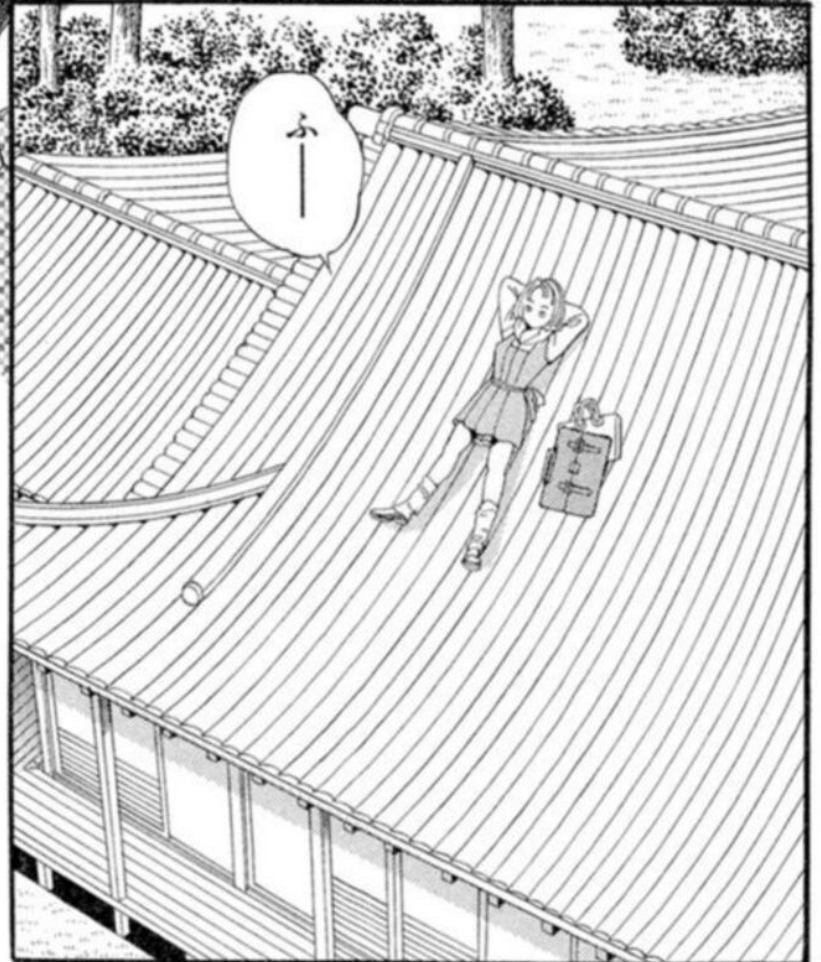


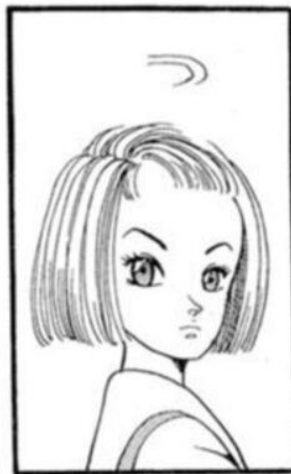
え!?

おれの前に  
二度と現れて  
くれるな

パッ











長年かけて  
やっとつかんだ  
チャンスを：



なにを  
おっしゃいます  
これは私が長年  
暖めてきたプラン  
でして



その封筒  
あすか社のだよ  
ちづるって  
女性から  
渡ったもんだよね

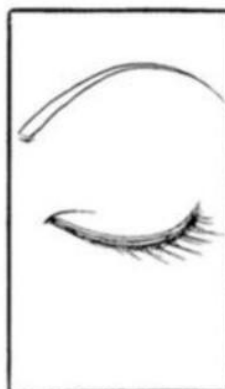


な  
なにか!?

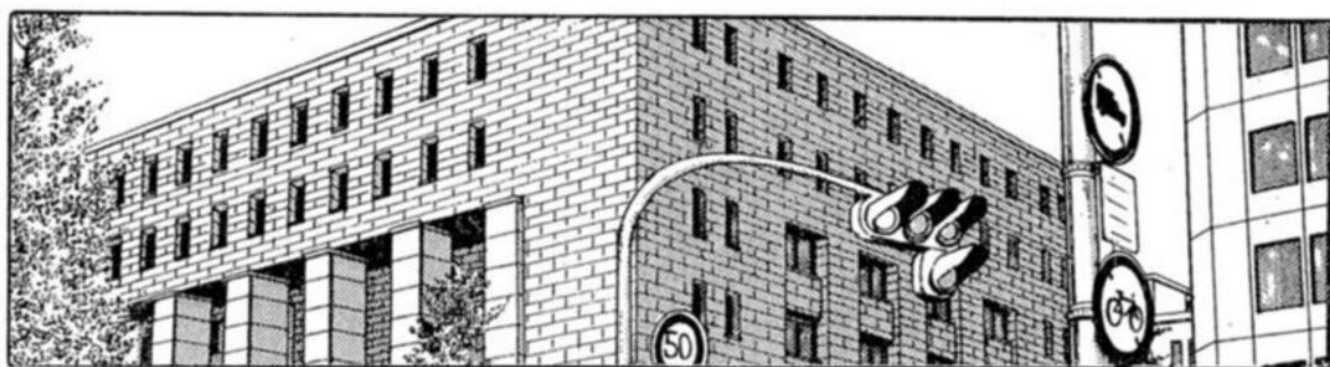
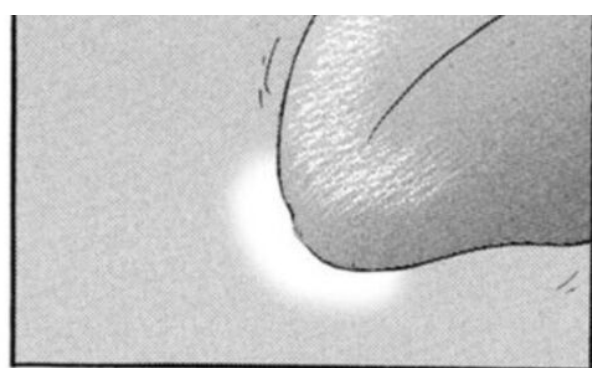
産業スパイ  
みたいなマネ  
やめようよ

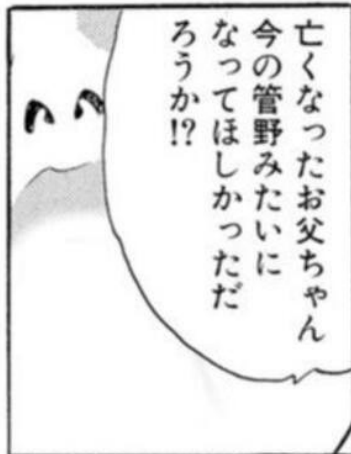
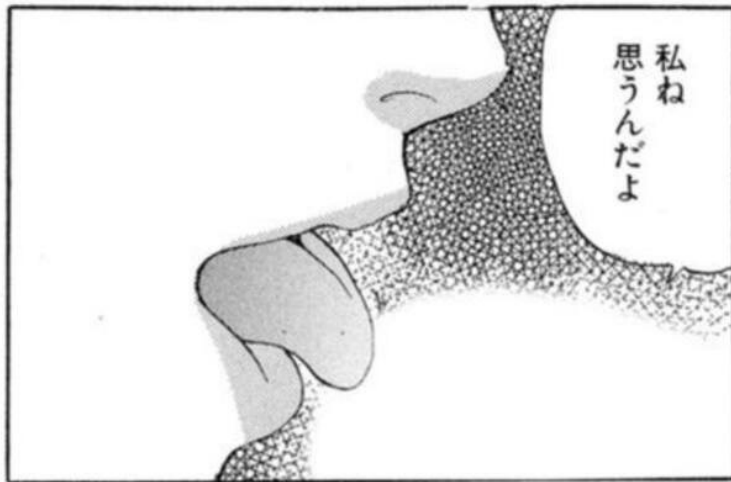








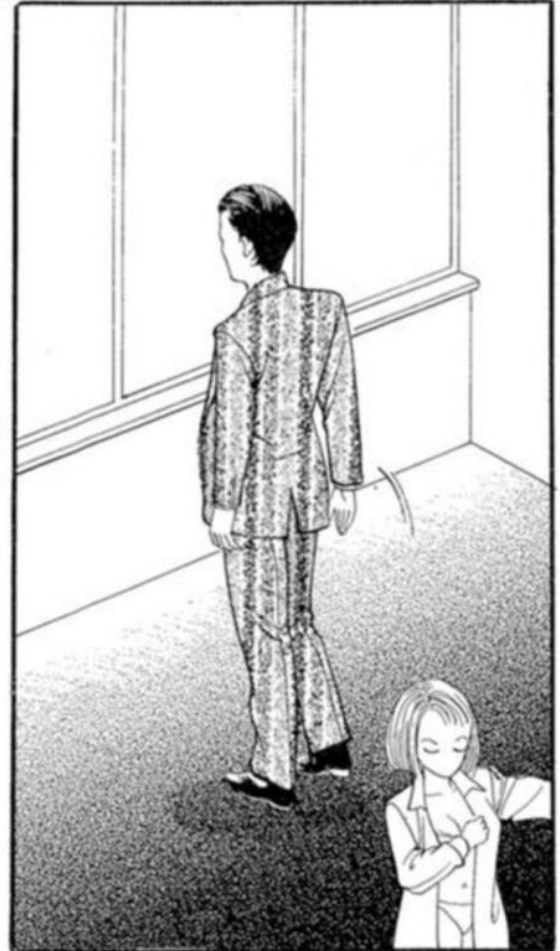
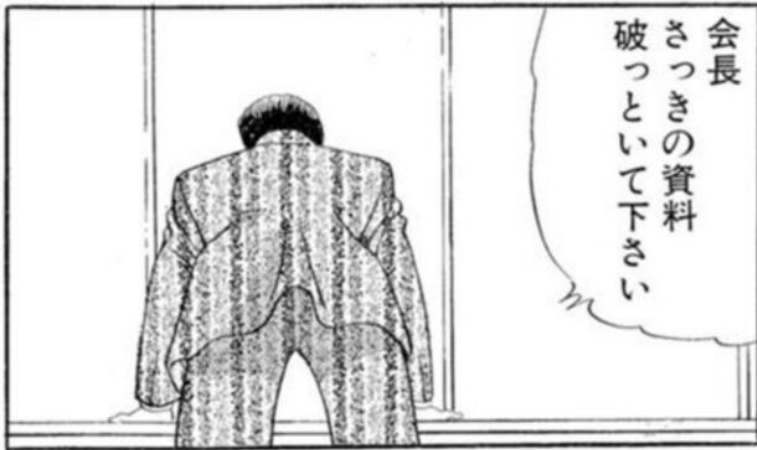
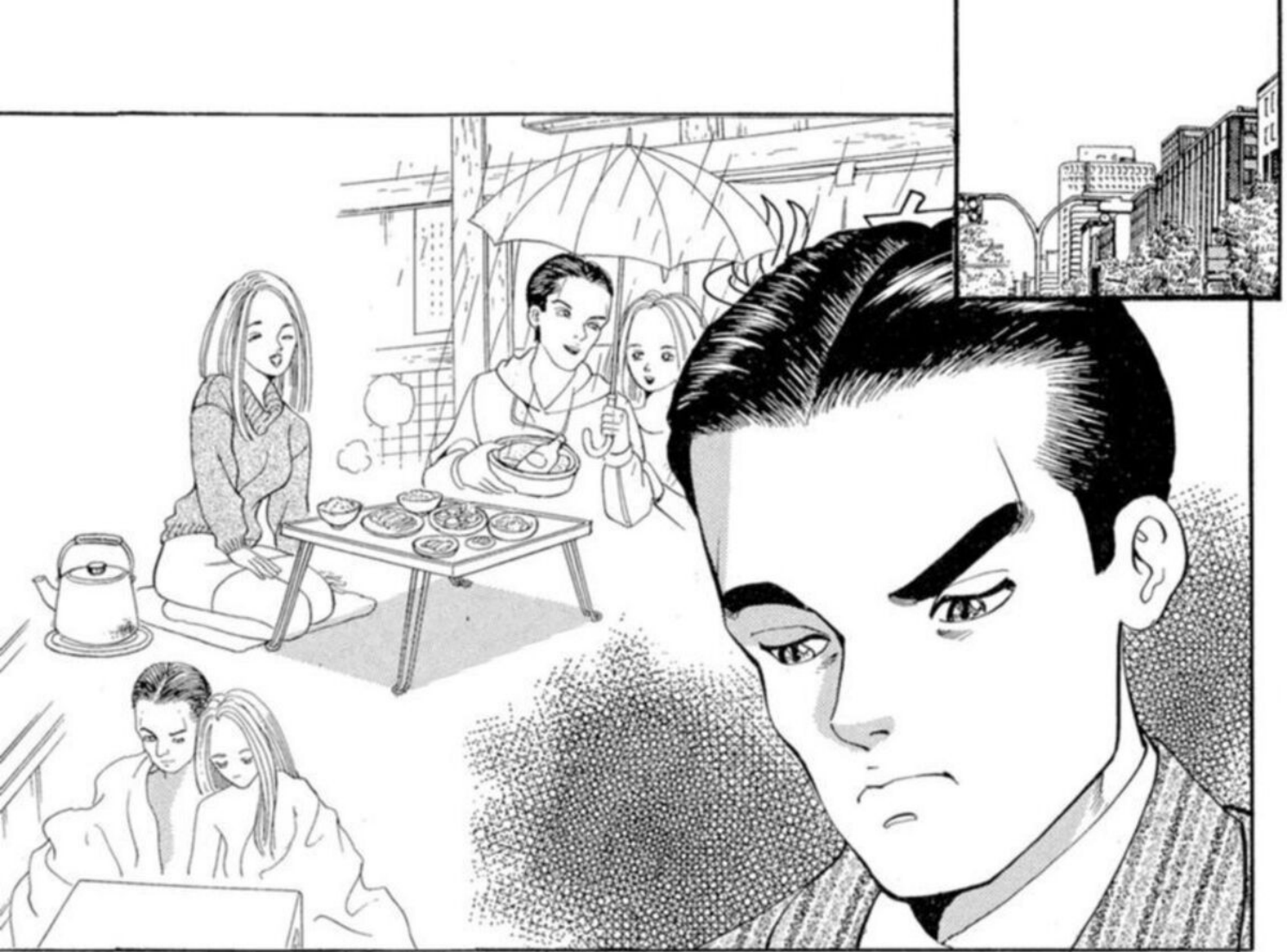


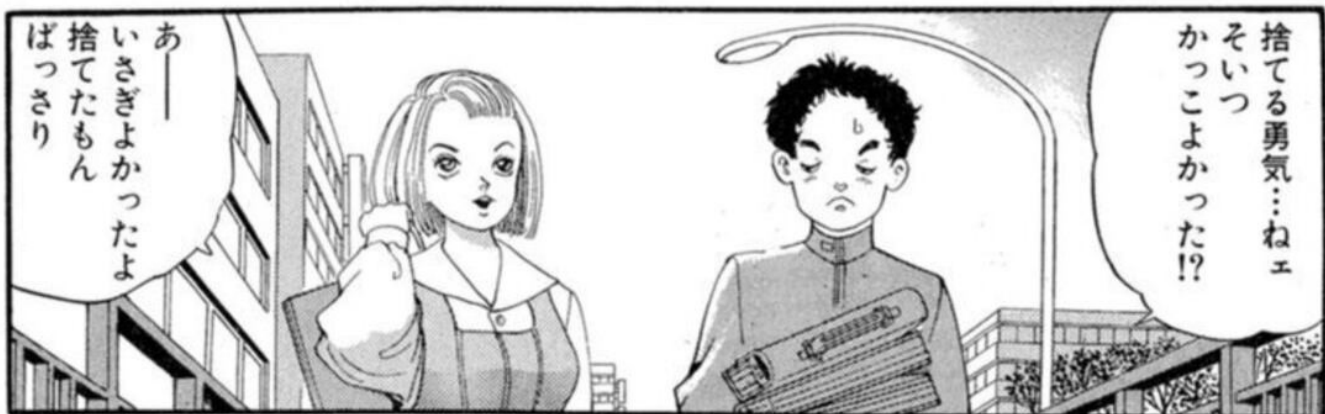


人間らしく  
愛する女をひと  
守ってやれる  
男にさ——

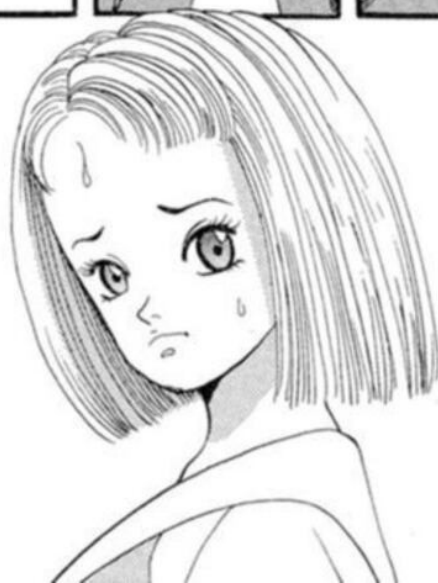
瞳ひ







全然  
違うんだけど





# ハinstopp瞳ちゃん

①

ともだ秀和

© ともだ秀和 / 大都社 / 秋水社